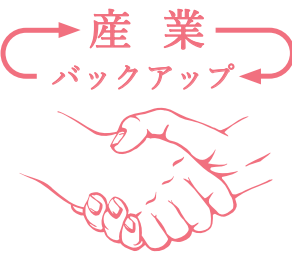




設立30周年の節目を迎え式典が行われた。写真は会長の木村孝一郎さん。



左から、理事長の井上英之さん、監事の
中村正平さん、副理事長の土井信男
さん、事務長の栗下孝さん

ここでしか味わえない ブドウのおいしさを届けたい。

世田谷にブドウ園があることをご存知でしょうか？なんと、10園を超えるブドウ園があります。世田谷でのブドウ栽培は1982年に始まります。その2年後の1984年、「もっとおいしいブドウを食べていただきたい」そんな思いから生産者が集まって世田谷ブドウ研究会が設立され、昨年30周年を迎えました。座学や園場での実施研修など各種勉強会を通し、おいしいブドウ作りの研究を行っています。世田谷ブドウの特徴は、スーパーでは目にすることのない珍しい品種が多いこと、そして園内での「もぎ取り」による量り売りにこだわっていることが挙げられます。「一般流通では、搬送や日持ちの関係で取り扱われる品種は限られます。世田谷のブドウはもぎ取ってそのまま持ち帰っていただけます。スーパーにはない本当においしいブドウと出会えます！」と世田谷ブドウ研究会会長の木村孝一郎さんは語ります。お客様の多くは農園の近くに住む方々。地域社会と共に歩む世田谷ブドウ研究会。8月下旬のもぎ取り当日は朝から行列ができるそうです。今年の夏休みは、ここにしかないおいしいブドウのもぎ取りはいかがですか？



毎年1月末頃には剪定が行われる

ブドウ狩り園園同日は家族連れで大盛況となる

ブドウ狩り園園同日は家族連れで大盛況となる

資源の再利用を 推進していきます。



世田谷リサイクル協同組合は、世田谷区のリサイクル施策を本格的に推進するために区の指導のもと、平成8年2月に関連業者が集まって設立されました。現在、世田谷区には約67,000箇所の資源集積所がありますが、65台の回収車を使って各集積所を回っています。日曜日を除く週6日間回収業務を行っており、年間の稼働日数はなんと309日にも上ります。回収車は2トン車がほとんどで細かい路地にも入っていけるため、資源の回収だけでなく、高齢者のケアや防犯など地域社会のセーフティネットとして機能している側面もあります。また、福島第一原発事故で被災した避難者の方を世田谷区が受け入れた際にも、家財道具の搬送を行うなど、社会貢献活動にも積極的に取り組んでいます。資源エネルギーを循環させ、環境への負荷を削減するリサイクル事業。今後は事業系の資源回収にも力を入れていきたいと考えています。ごみの減量化のためにも、資源の再利用にご協力ください。

世田谷リサイクル協同組合

154-0017 世田谷区世田谷4-2-15小見山ビル2F
TEL:03-5451-3450



世田谷リサイクル協同組合
活動を行っている

SETAGAYA NEW POWER!

世田谷区で 働き始めた新人の 奮闘ぶりをご紹介



本橋暁子さん
尾山台振興会商店街振興組合
安全・安心担当理事

商店街の活性化を サポートします。

「地元が世田谷区内ですので、尾山台の商店街には馴染みがありました。尾山台振興会商店街振興組合は商店街で行うイベントの企画や運営を行っており、会員数は80店舗となっています。私は去年の6月からお世話になっており、主に事務全般を担当しています。商店街では毎月のようにイベントが行われていますが、11月に行われた「まちゼミ」は特に印象的でした。まちゼミとは、お店が講師となりプロならではの専門的な知識やコソを無料でお客様に教えるイベントのことで、隣接する4つの商店街合同で実施しました。講演数は全40講座。11月の1か月間をかけて行う一大イベントです。私は実行委員会のサポートとして、講義内容のとりまとめなどの運営に携わりました。イベントは盛況をいただき、アンケートでも約9割のお客様に「満足した」とお答えいただきました。会員の皆様は店舗の経営をしながら組合の業務を行っているため、大変忙しくしています。少しでも会員の皆さんの負担が減るよう、そして商店街がさらに活性化するように、どんどん積極的に業務をこなしていきたいと思います。」(本橋暁子さん)



本橋暁子さんと尾山台振興会商店街振興組合
理事長の篠澤聖男さん

尾山台振興会商店街振興組合
158-0082 世田谷区等々力5-5-14
TEL:03-3701-4643



成城の桜並木

成城学園前駅を北に出ると、昭和初期に植樹されたと言われる成城の桜並木。秋のイチョウと合わせて、成城の象徴的な風景となっています。



東京商工会議所世田谷支部
TEL:03-3413-1461 FAX:03-3413-1465
URL: http://www.tokyo-cci.or.jp/setagaya

仙川沿いの遊歩道・東宝スタジオ

仙川沿いの遊歩道を南へ。美しい桜並木だけでなく、仙川の川面に 映り込む景色も見所。(打越橋～石井戸橋)



おおくら大仏・妙法寺

もう少し足を延ばすと、おおくら大仏が待ちうける妙法寺。境内の中央には幽玄と枝を広げる樹齢約70年のしだれ桜。360度どの角度からも眺めることができます。

公益財団法人世田谷区産業振興公社
TEL:03-3411-6602 FAX:03-3412-2340
URL: http://www.setagaya-ici.or.jp

世田谷区産業政策部
TEL:03-3411-6652 FAX:03-3411-6635
URL: http://www.city.setagaya.lg.jp

〒154-0004 世田谷区太子堂2-16-7世田谷産業プラザ

世田谷の元気な産業が見えてくる

せたがや エコノミックス

TAKE FREE

No.34
SETAGAYA ECONOmix

平成27年(2015年)3月15日



特集

ユニークな技術で 社会貢献を実現するオンリーワン企業 木村技研

TOPICS

世田谷区平成27年度予算(案)「産業関連重点項目予算(案)」
「環境認証等活用促進補助金」の募集を開始!

世田谷
いいとこ、
見つけた



経費削減、環境貢献、さらに上質の快適性を実現するユニークな製品



独自の流量制御方式でムダな水の使用を抑える節水洗浄装置



汚れた空気やニオイの換気もできるクリーンなフロアシステム

世田谷いいとこ、見つけた

ユニークな技術で社会貢献を実現する オンリーワン企業、木村技研

ユーザー目線にこだわり続け、社会と環境に貢献できる製品開発を目指す、
世田谷の元気な企業。

上質の住宅街に居を構える株式会社木村技研。節水性・快適性・収益性を向上するトイレのトータルコーディネートを行っています。水道管の修繕工事を主業としてスタートしましたが、現場で目にする不具合の多くがメーカー都合によるもので、ユーザーの立場に立った製品が少ないことから、自社によるユーザー目線の製品開発に着手。現在では、独自の節水技術を活かした自動洗浄装置が、空港、駅、病院、商業施設等のトイレ節水システムで70%ものシェアを占めています。

その徹底したユーザー目線は災害用トイレにも息づいています。災害用組み立てトイレ「ベンクイック」は、日本中の自治体や企業に3万5000台以上が導入されており、阪神大震災や東日本大震災でも大活躍。1台で約1万人分という大量のし尿処理が可能で、しかも衛生的で後始末も簡単。被災地での深刻なトイレ問題の解消に大きく貢献しました。最近では販売だけでなくレンタルも開始。売り切りではないため、お客様と継続的な関係が生まれ、様々な要望を製品に反映することが可能になるといいます。

お客様のニーズに寄り添い、お客様が求める以上の製品・サービスを提供し続けるモノづくり企業、木村技研。私たちの暮らしを快適にするオンリーワンの技術が、上質から生まれています。



株式会社 木村技研

158-0098 世田谷区上野賀4-9-19
TEL:03-3429-1131
http://www.aqua-k.jp



川崎国際環境技術展2015に出展し、
多数のお客様がブースを訪れた



災害用組立トイレ「ベンクイック」
設計図や特別な工具がなくても、簡単に10分程度で組み立てられる安心設計。レンタルの場合は使用終了後の解体・汚物処理も請け負う